

SHANNON LLC | SERVER MIGRATION

サーバー診断・移管パック

サービス資料

毎月のサーバー料金が、サイトに見合っているか診断します。SHANNON が第三者の立場で、現在の契約・構成・セキュリティを無料で診断。「現プランで十分」「設定の見直しだけで解決する」と判断した場合は、そのままお伝えします。



“任せきりのサーバー”は、料金・構成・セキュリティを誰も検証していません

サイト制作を任せた会社に、サーバー周りもまかせたまま数年 — というケースでよくある6つの状態です。



料金の内訳が不透明

毎月のサーバー料金、内訳が不透明で、本当に妥当な金額か判断できない。契約当時の見積もりや構成資料も残っていない。



制作会社に任せきり

サイトを作ってもらった会社にサーバーごと任せきりで、いまの契約プランがサイト規模に合っているか分からない。



過剰スペックかも

Xserver や CPI、さくらの上位プランで契約しているが、過剰スペックで払いすぎではないかと感じている。



第三者チェック未経験

WAF・SSL・バックアップの設定が本当に効いているか、第三者にチェックしてもらった経験が一度もない。



根拠が確認できない

保守契約はあるが、相談しても「現状で問題ありません」とだけ返ってきて根拠が確認できない。第三者の視点で検証したことはない。



継続相談の相手がいない

サイトを納品されたあと、運用・更新・障害対応を継続して相談できる相手がいない。小さな相談を気軽に投げられる先がない。

第三者の無料診断で棚卸しできます：SHANNON が現在の契約・構成・セキュリティを中立の立場で診断します。次頁のとおり、結論は4パターンのいずれかでお伝えします。

診断後の結論は、4 パターンのどれかです

「移管ありき」「クラウドありき」では提案しません。過剰スペックのためプランを下げた方がよい、という結論になることもあります。

A 現状維持で十分

設定見直し・プラグイン整理・キャッシュ調整など、サーバーを変えずに解決できるケース。診断レポートだけお渡しして終了する選択肢です。

「いまの上位プランで十分」「キャッシュ設定の見直しだけで解決する」など、移管せずに済むケースは実際にあります。診断のみで止めても、費用は請求しません。

B 同レンタル内のプラン変更

いま契約しているサービスの中で、上位プランへ上げる／逆に過剰スペックなのでプランを下げる、で済むケース。移管せずプラン変更だけで完了します。

Xserver や CPI、さくらの上位プラン契約は、過剰スペックで払いすぎのことがあります。「プランダウンで足りる」となった場合も、追加費用は発生しません。

C 別のレンタルサーバーへ

サポート品質や PHP / DB バージョン上限の都合で、別レンタル（Xserver / さくら / KAGOYA / CPI など）へ乗り換えた方が良いケース。

移管先はサイト規模／トラフィック／可用性／運用体制／月額予算を踏まえて中立に選定し、月額試算と運用負荷の差を一覧化したうえでご提案します。

D クラウドへ

トラフィック増、冗長化、サブドメイン量産、アプリサーバー併設など、レンタルでは限界が見えるケース。AWS、GCP、Cloudflare、Vultr など案件にあったクラウドを提案します。

冗長構成・自動スケール、段階的移管・無停止切替にも対応します。移管後は監視・バックアップ・更新込みで、12 ヶ月の運用保証が付きます。

診断は無料です。「移管しない」結論もそのまま提示し、A～D の 4 パターン別の費用試算と診断レポート PDF をお渡しします。費用が発生するのは、診断後に移管・運用をご依頼いただいた場合のみです。

※ 小規模サイトをクラウドへ移すと総額で逆転する（レンタルより高くなる）ケースは実際に多いため、診断時に主要レンタル・主要クラウドの月額試算を比較表でお出しします。

“任せきり”の状態を、“実測値で確認できる”運用に変えます

診断・移管前後の対比。移管が妥当だったケースの参考値も併記します（移管しない方が安く速いケースもあります）。

現状 — 制作会社に任せきりのサーバー

- × 毎月の料金の妥当性を検証できない
 - × WAF・SSL・バックアップの実効性が未確認
 - × 「現状で問題ありません」の根拠が見えない
 - × 運用・更新・障害対応を相談できる相手がいない
- ※ 過剰スペックの上位プラン契約で払いすぎているケースも。

診断・移管後 — 実測値ベースの運用

- ✓ 契約・構成・セキュリティを第三者が棚卸し済み
 - ✓ 外形監視・死活監視＋日次バックアップ（30日保管）
 - ✓ 表示速度・稼働率を月次レポートで実測共有
 - ✓ 営業日2時間以内の一次回答で継続相談できる
- ※ 約束は「数字の見える化」まで。稼働率を契約上の保証にはせず、改善余地があれば次月に手を入れます。

「移管しない」結論も、そのまま提示

0.9秒

初回表示時間が改善した例

移行前 2.4 秒 → 移行後 0.9 秒（実測）

－3割前後

月額が下がった例

過剰スペック契約から必要十分な構成へ見直し

12ヶ月

移管後の運用保証

監視・バックアップ込みの定額

※ あくまで「移管が妥当」と診断したケースの実例です。サイト構成・トラフィック量によって結果は大きく変わります。表示時間はメディアサイトの例（共用レンタル → クラウド＋CDN）で、共用上位プラン＋キャッシュ調整のみで1.2秒まで縮められたケースもあります。

※ 月額は過剰スペック契約を見直した例です。小規模WordPressはクラウド移行で逆に高くなる場合があるため、必ず試算を出します。

パック内容

診断・移管に加え、移管後 12 ヶ月の運用まで定額に含まれます

移行作業に加えて、移行後 1 年間（12 ヶ月）の運用までを含めた定額パックです。



移行前診断

01 DIAGNOSE | 所要：1～2 週間

- ・ 現行構成のヒアリング
- ・ WordPress プラグイン互換性確認
- ・ ドメイン・DNS の依存関係調査
- ・ メール運用の引き継ぎ方針
- ・ 移行計画書の作成
- ・ 切替日・所要時間の見積

診断のみでも、移行しない判断ができます。



無停止移管（必要な場合）

02 MIGRATE | 所要：2～4 週間

- ・ 移管先の選定（中立判断）
- ・ 新環境構築 / SSL 設定
- ・ WordPress / DB の完全コピー
- ・ ステージング環境で事前検証
- ・ DNS TTL 短縮 → 切替
- ・ 切替後の即応サポート

「移管した方が良い」と判断された場合のみ実施。移管しない場合はスキップします。



運用保証（12 ヶ月）

03 OPERATE | 所要：12 ヶ月（自動更新）

- ・ 外形監視・死活監視
- ・ 日次バックアップ（30 日保管）
- ・ OS / ミドルウェアの定期更新
- ・ WAF・不正アクセス対策
- ・ 月次レポート（速度・稼働率）
- ・ 営業日 2 時間以内の一次回答

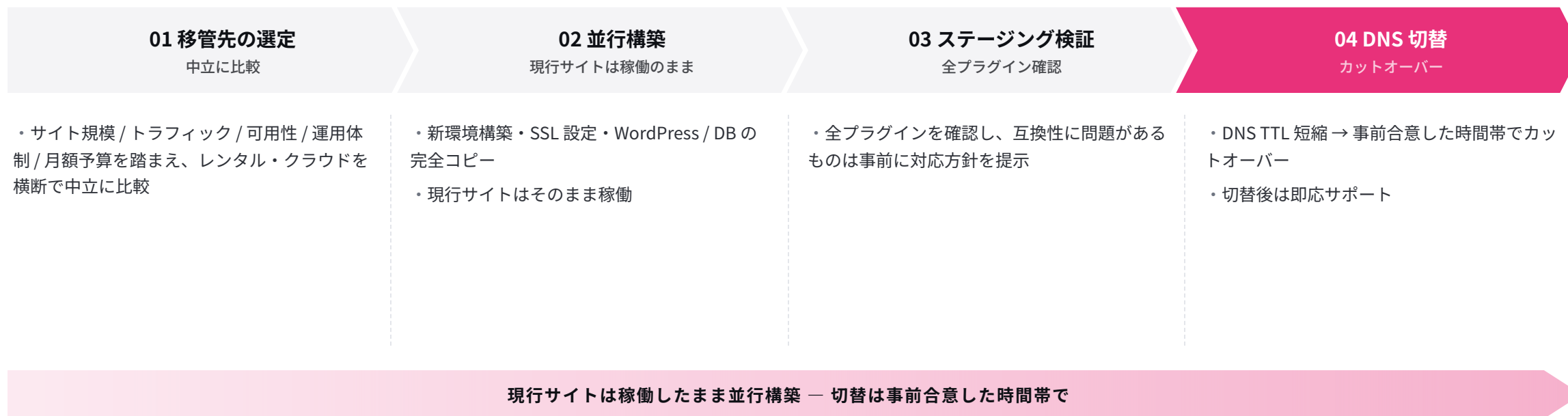
表示速度・稼働率は月次レポートで実測値を共有します。

※ 2 年目以降の運用は同条件で自動更新（30 日前の解約予告で停止可）。当社の「インフラ運用」サービスへの切り替えもできます。

移管する場合も、サイトを止めません

並行構築 → 検証 → DNS 切替

並行構築 + DNS 切替方式のため、**原則ダウンタイムはありません**。業務影響を最小化して切り替えます。



メールも一緒に移管できます：Google Workspace / Microsoft 365 / Amazon SES への切り出し、既存メールデータの引き継ぎ、SPF / DKIM / DMARC の再設定まで対応。Web のみ移管・メールは現行レンタルに残す構成も可能です。

※ DNS の伝播時間（数分～数時間）の間は新旧両方で表示される可能性があるため、書き込みのあるサイトは切替直前に短時間メンテナンスモードに入れてデータ整合性を担保します。WordPress 本体や PHP が古い場合は、移管と同時の最新化を推奨します。

診断まで無料の 5 ステップ

費用が発生するのはご依頼いただいた場合のみです

「移管不要」となった場合も、診断レポートをお渡しして終了します。

01



無料診断申込

フォームから現行サーバーと URL をお知らせください。

02



オンライン面談

30～60 分で運用状況・課題・要望を伺います。

03



診断レポートの提示

4 パターンから中立に推奨する案を書面で（ここまで無料）。

04



ご契約・実施

ご依頼いただいた場合のみ。
ステージング検証 → 事前合意した時間帯でカットオーバー。

05



運用開始

監視・バックアップ・更新を月次で。レポートを毎月お送りします。

ステップ 1～3 は無料 / ステップ 4 以降はご依頼いただいた場合のみ

いまの契約元には伝わりません：当社からいまの契約元・保守元へ連絡することはありません。診断レポートはご依頼者にのみお渡しし、現契約元との料金・構成の交渉にもお使いいただけます。

※ 他社が契約・管理しているサーバーでも診断できます。管理画面の閲覧権限がいただけない場合も、サイト URL・サーバー会社名・プラン名・サイト規模から外形的に診断できる範囲で進めます。

診断は無料

移管・運用はサイト数と構成に応じて個別にお見積もりします

診断結果が「現状維持で十分」「プランダウンで足りる」となった場合、**追加費用は発生しません。**

まずはここから



DIAGNOSE | サーバー診断

無料

現状サーバー・契約プランの棚卸し

セキュリティ構成のチェック

4 パターン別の費用試算

「移管しない」結論もそのまま提示

レポート PDF 納品

向いているケース：制作会社に任せきりで、契約プランがサイト規模に合っているか分からない



MIGRATE | 移管 + 12 ヶ月運用

1〜3 サイトを想定

移管先は中立判断（レンタル / クラウド）

ステージング検証 → DNS 切替で原則無停止

監視・バックアップ・更新込み

稼働率の実測値を月次レポートで共有

営業日 2 時間以内の一次回答

向いているケース：サポート品質や PHP / DB バージョン上限に不満がある



ENTERPRISE | 大規模・複合構成

複数ドメイン / 大量トラフィック

冗長構成・自動スケール

段階的移管・無停止切替

AWS / GCP / Cloudflare / Vultr 等から選定

月額試算と運用負荷の差を一覧化

対応範囲は契約書面で個別合意

向いているケース：冗長化・サブドメイン量産・アプリサーバー併設など、レンタルでは限界が見える構成

※ 移管・運用の料金は、サイト数・移管先・冗長構成の有無などの条件で個別にお見積もりします。診断のみで止めても、費用は請求しません。

分かれ目は、“第三者として中立に診断するかどうか”です

「移行先ありき」「自社プランありき」の相手に聞いても、本当に必要かは見えてきません。

お客さま ご依頼者	↔ 無料診断のご依頼 レポートはご依頼者にのみ提示	SHANNON 第三者の中立診断	↔ レンタル・クラウドを横断比較 現契約元への連絡はしません	サーバー会社 現契約元／レンタル・クラウド各社
	SHANNON 第三者の中立診断	いまの契約元に聞く	サーバー会社・クラウドに直接	
提案の中立性	◎ レンタル・クラウドを横断比較	× 自社プラン外の提案は出にくい	× 自社サービスへの誘導が中心	
「現状維持・プランダウン」の結論	◎ そのまま提示	△ 客観的に検証しづらい	× 出てきにくい	
セキュリティの根拠	◎ 項目立てでチェック・書面化	△ 「大丈夫」の根拠が確認できない	△ 契約範囲に依存	
移管後の運用・保守	◎ 当社で引き継ぎ可能（12ヶ月）	○ 現行契約の継続	× 移管作業のみで関係が切れる	
レポートの活用	◎ 社内稟議・契約元との交渉に使える	×	△ 提案書ベース	

※ ◎＝標準対応 ○＝条件付き △＝限定的 ×＝困難。一般的な傾向の比較イメージです。「移管しない」結論もそのまま提示し、その場合は診断レポートだけお渡しして終了します（費用は請求しません）。移管を選んだ場合も、並行構築 → 検証 → DNS 切替の方式で、原則ダウンタイムなしで切り替えます。

会社概要

社名	シャノン合同会社（SHANNON LIMITED LIABILITY COMPANY）
代表者	三浦 昌大（Masahiro Miura）
設立	2026年4月 （決算月：3月）
拠点	東京都豊島区池袋2丁目17-8 ／ 千葉県柏市若柴178-4 ／ 北海道札幌市中央区北二条東3丁目2番2号マルタビル8階
資本金	9,900,000円
取引銀行	三菱UFJ銀行 柏支店
事業内容	プロダクト開発・運営 ／ インフラ構築・運用 ／ エンジニアリングエージェンシー
パートナー	Xserverビジネスパートナー ／ Microsoft Cloud Partner Program
連絡先	電話 050-1794-9651 ／ contact@shannon.co.jp ／ https://shannon.co.jp

E.O.F

